

2017年1月16日
オプテックス・エフエー株式会社
販売促進室

世界最高のリニアリティ±0.018%F. S.。 コントローラレスの超高精度レーザ変位センサを発売

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2017年2月下旬、新世代の高精度レーザ変位センサ「FASTUS CDXシリーズ」を発売します。

「CDXシリーズ」は、新開発のイメージセンサATMOSをはじめ、専用設計の受光レンズ、高剛性の独立ベースユニット構造を採用することで、従来比2.7倍以上となる世界最高※のリニアリティ±0.018%F. S. を達成しました。これにより、非接触での超高精度測定が可能となります。

センサヘッドにはEthernet通信機能を内蔵しているため、コントローラレスで直接ネットワークに接続可能です。またWEBサーバを内部に搭載することで、パソコンのWEBブラウザ上で測定値や設定内容の閲覧・制御が可能となり、専用のPCソフトウェアの必要がありません。これらにより、従来は必要だったコントローラのコストと設置スペースを削減できます。

ラインナップは、測定距離85±20mmで分解能0.1μmのミドルレンジタイプと、測定距離150±40mmで分解能0.2μmのロングレンジタイプを用意。標準価格はいずれも350,000円（税別）です。今後、ショートレンジタイプなどCDXシリーズのバリエーションをさらに拡大していきます。

これからもオプテックス・エフエーは「FASTUS（ファスタス）」ブランドの製品を拡大し、産業用センサの新しい価値を提案していきます。

■製品外観



※三角測量方式の拡散反射型変位センサとして。2016年12月当社調べ。なお『リニアリティ』は、「直線性」を意味し、実際の距離との誤差を表す変位センサのスペックです。測定距離85±20mmのミドルレンジ（拡散反射モード）の場合、

実際の距離との測定誤差は最大±7.2μmとなります。

■ラインナップ

種類		測定範囲	スポットサイズ	リニアリティ	型式
ミドルレンジ	スポット	85±20mm(拡散反射時)	φ70μm	±0.018%F.S.(拡散反射時)	CDX-85
	ワイド	81.5±10mm(正反射時)	70×2000μm	±0.03%F.S.(正反射時)	CDX-W85
ロングレンジ	スポット	150±40mm	φ120μm	±0.018%F.S.	CDX-150
	ワイド		120×4000μm		CDX-W150

■主要販売先：

電気・電子部品業界、半導体業界、自動車業界、機械業界、ゴム業界など

■国内販売数目標（年）

2000台

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社
所在地 : 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館
設立 : 2002 年 1 月 7 日
代表取締役 : 小國 勇
資本金 : 385,007 千円 (2016 年 12 月 1 日)
事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等
売上高 : 56 億 50 百万円 (2015 年 12 月期)
従業員数 : 197 名 (連結) (2015 年 12 月 31 日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 石谷 高宏 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>